

5月5日はこどもの日



こどもの日は端午の節句とも言われています。
子ども達みんなが元気に育ち、大きくなったことをお祝いする日です。
お子さんと一緒にクイズを楽しんでください。

Q: こいはこいでも空を泳ぐこいは
なーんだ？

A: こいのぼり

子どもにたくましく育ってほしいと
いう願いを込めて、こいのぼりをあ
げます。

Q: こどもの日に食べる、甘くておいしい
食べ物はなーんだ？

A: かしわもち

柏餅に巻かれている柏は、「縁起のよい
木」と言われています。そのため、縁起を
かついでこどもの日に食べられるよう
になりました。



どうしてこいのぼりを飾るの？

鯉は滝を登っていくというほど元気のよい魚と言われています。昔、中国では滝を一番上まで登った鯉は、竜になるといわれていたのです。このように、子どもが鯉のように元気に大きくなりますように、鯉が竜になるくらい立派に育ちますようにという願いを込めてこいのぼりをあげます。

菖蒲湯に入ろう！

ずっと昔、端午の節句ではこどもの日には菖蒲の葉を入れたお湯につかるといいと考えられていたそうです。

菖蒲の葉っぱは香りが強いため、病気や悪いものを追い払ってくれるとされているということです。



かぶとを飾るのは・・・

病気や事故などの災いから子どもの身を守るようにという願いが込められています。

新聞紙などで被れるかぶとを作ってみよう！

♪こいのぼり

やねよりたかい こいのぼり
おおきい まごいは おとうさん
ちいさい ひごいは こどもたち
おもしろそうに およいでる

ぜひ、お子さんと一緒に
こいのぼりを作ったり、
成長の喜びを伝える機会を
作ったりしてください♪

